

日本郵便×クラダシ、郵便局の冷凍宅配食「post chef」を  
10月8日から提供開始  
～郵便局・WEB・電話から注文可能、毎日の献立負担を軽減～

ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」を運営する株式会社クラダシ（本社：東京都品川区、代表取締役社長CEO：河村晃平、以下「クラダシ」）は、日本郵便株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小池信也、以下「日本郵便」）と共同で展開する郵便局の冷凍宅配食「post chef（ポストシェフ）」を、2026年10月8日（木）から、郵便局に設置されたタブレット端末、郵便局のネットショップ（WEB）および電話を通じてサービス提供を開始します。

「post chef（ポストシェフ）」は、栄養バランスとおいしさにこだわった冷凍宅配食を電子レンジで手軽に楽しめるサービスです。本サービスは、両社が持続可能な社会の実現および中長期的な企業価値の向上を目的として、2025年8月4日に締結した資本業務提携契約に基づく具体的な取り組みの一つとして展開いたします。

**日本郵便****Kuradashi****■取り組みの背景**

クラダシと日本郵便は、2025年8月4日に資本業務提携を締結（※1）し、そこで掲げた4つの柱の施策の一つとして、郵便局ネットワークを活用した冷凍宅配サービスの開始に向けた準備を進めてまいりました。昨今、冷凍宅配食の選択肢が広がる一方、インターネットを中心としたサービスも多く、利用方法や商品選びに不安を感じるお客さまもいます。

こうした中、日本郵便の物販サービスでは、全国の郵便局ネットワークを活かし、生活者の多様なニーズに対応する実用商品・生活必需品などの戦略的な商品ラインナップの拡充に取り組んでおります。このたび、その一環として、クラダシと日本郵便が共同で企画・開発した冷凍宅配食「post chef（ポストシェフ）」を商品化いたしました。

全国の郵便局というリアルな接点と、WEB・電話による注文手段を組み合わせることで、これまで冷凍宅配食を利用する機会が少なかったお客さまにも、日常の食事の新たな選択肢を提供いたします。さらに、クラダシがフードロス削減などの食事業を通じて培った商品開発・運営ノウハウを掛け合わせることで、安心感と利便性を備えたサービスを目指してまいります。

※1 出典：株式会社クラダシ「クラダシ、日本郵便株式会社との資本業務提携を締結」（2025年8月4日）  
[\(https://corp.kuradashi.jp/news/2025-08-04/\)](https://corp.kuradashi.jp/news/2025-08-04/)

Press release

■「post chef(ポストシェフ)」について

「post chef(ポストシェフ)」は、「今日の食事に、ちょうどいい。」というブランドコンセプトのもと、忙しい日や一人の食事、あと一品ほしい時など、日常のさまざまな場面で「献立を考えない日があってもいい」と思える選択肢をお届けしてまいります。

▽「post chef(ポストシェフ)」の概要

- (1) 商品名：郵便局の冷凍宅配食「post chef(ポストシェフ)」
- (2) 販売開始日：2026年10月8日(木)
- (3) 商品タイプ：ワンプレート弁当／おかずパウチ(計2タイプ)
- (4) 購入方法
  - ・郵便局の窓口のタブレット端末(一部の簡易郵便局を除く)
  - ・郵便局のネットショップ(WEB)
  - ・お電話(post chef お問い合わせセンター)
- (5) お届け方法：冷凍便  
(日本国内に限ります。一部の離島・山間部など配送できない地域があります。)
- (6) 企画・監修：日本郵便株式会社、株式会社クラダシ
- (7) 販売事業者：株式会社クラダシ(東京都品川区上大崎3丁目2-1 目黒センタービル5F)

「post chef(ポストシェフ)」の商品特徴や商品画像につきましては、10月8日(木)11:00より開催予定の「日本郵便×クラダシ 冷凍宅配食「post chef(ポストシェフ)」発表記者会見・試食会」にてご案内させていただきます。

▽「post chef(ポストシェフ)」発表記者会見概要

- ・日時：2026年10月8日(木)11:00～12:30(受付：10:30)
- ・会場：3×3Lab Future(東京都千代田区大手町1-1-2 大手門タワー・ENEOSビル1階)
- ・登壇者：日本郵便株式会社 執行役員 CX戦略部担当/物販ビジネス担当 高橋智恵  
株式会社クラダシ 代表取締役社長CEO 河村 晃平
- ・内容：冷凍宅配食「post chef(ポストシェフ)」開発の背景、サービスのご紹介、ロゴ・商品画像のご紹介、試食のご提供など
- ・お申込みフォーム：<https://forms.gle/mnWj6Gs8zMcw9uCC6>  
(締め切り：2026年10月7日(水)17:00まで)

※本記者会見は報道関係者さま限定となります。一般のお客さまはご参加いただけません。

今後も両社は連携を強化し、メニューの拡充や販売チャネルの拡大など、さらなるサービスの充実に向けた検討を随時進めてまいります。

■日本郵便株式会社について

代表者氏名：小池信也

設立：2007年10月

本社所在地：〒100-8792 東京都千代田区大手町二丁目3番1号

URL：<https://www.post.japanpost.jp/about/>

Press release

■Kuradashi Food: フードロス削減の大きな輪をつくる。

ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」の運営を核に、サプライチェーンの上流から下流までの全工程に深く関与し、これまでのECの枠を超え、食品メーカーの在庫管理や物流戦略を共に考えることで、フードロス削減が循環する「善い食産業」のインフラとなることを目指します。

URL: <https://corp.kuradashi.jp/food/>

■株式会社クラダシについて

代表者氏名: 河村晃平

設立: 2014年7月

本社所在地: 〒141-0021 東京都品川区上大崎3丁目2-1 目黒センタービル 5F

URL: <https://corp.kuradashi.jp/>

【サービス紹介】

- ・ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」: <https://www.kuradashi.jp/>
- ・クラダシが自社で運営する「クラダシ基金」: <https://www.kuradashi.jp/fund>
- ・冷凍宅配弁当「Dr. つるかめキッチン」: <https://tsurukame-kitchen.com/>
- ・オンライン料理教室「La Table de SHIORI Online」: <https://online.atelier-shiori.com/>

【店舗一覧】

- ・Kuradashi店舗一覧: <https://kuradashi.jp/pages/stores>

【クラダシのインパクト】

- ・インパクトサイト: <https://corp.kuradashi.jp/impact/>
- ・サステナビリティレポート: <https://speakerdeck.com/kuradashi/sustainability-report>

【2026年6月末時点の主な累計実績】

- ・フードロス削減量: 35,287トン ・経済効果: 171億6,857万円
- ・CO2削減量: 93,545t-CO2 ・支援総額: 194,051,084円

「Kuradashi」、「ソーシャルグッドマーケット」、「1.5次流通」、「もったいないを価値へ」は株式会社クラダシの登録商標です。